

## 鋼構造建築溶接部の超音波探傷学習動画(規定探傷編)

チャプター一覧	内容	参考
1	タイトル	
2	超音波探傷基礎理論 (パワーポイントによる説明)	配布用基礎資料
3	超音波探傷器調整基礎 (パワーポイントによる説明)	配布用基礎資料
4	超音波探傷器調整 (実機による手順動画) ※1	配布用実技資料
5	きずの評価基礎理論	配布用基礎資料
6	DAC線作成 (実機による手順動画) ※2	配布用実技資料
7	斜角探傷基礎理論 (パワーポイントによる説明)	配布用基礎資料
8	斜角探傷 (実機による手順動画) 欠陥無し	配布用実技資料
9	欠陥の評価 (パワーポイントによる説明)	配布用基礎資料
10	斜角探傷 (実機による手順動画) 欠陥あり	配布用基礎資料
11	合否判定・記録 (パワーポイントによる説明)	配布用基礎資料
12	角形鋼管溶接部の探傷 (参考) (パワーポイントによる説明)	配布用基礎資料
13	角形鋼管溶接部の探傷 (参考) (実機による手順動画)	
14	超音波探傷器調整 (STB-A3使用版)	

※1 動画及び実技資料ではSTB-A1試験片を使用し、「2点調整」を行っている。

GE製USM35X JE を使用しての動画としている。

5Z10×10×A70を使用した場合の例である。

※2 動画ではA21試験片を使用している。

## 鋼構造建築溶接部の超音波探傷学習動画 (固形タブ梁端フランジ溶接編)

チャプター一覧	内容	参考
1	タイトル	
2	固形タブ使用時の規定説明 (パワーポイントによる説明)	配布用基礎資料
3	超音波探傷器調整 (実機による手順動画) ※1	
4	DAC線作成	
5	欠陥評価 (パワーポイントによる説明)	配布用基礎資料
6	端部探傷 (実機による手順動画)	
7	合否判定 (パワーポイントによる説明)	配布用基礎資料

※1 動画ではSTB-A32を用い、5Z5×10A65を使用した場合での例である。

規定探傷を行った後の探傷器の状態から始めている。